

ISO9001/ISO14001の次期改訂作業は確実に進められています。

直近の動きは次の通りです。

- ・附属書 SL (マネジメントシステム規格を調和させるアプローチ)の改訂.....2024年2月6日
- ・ISO9001/ISO14001の追補版の発行.....2024年2月23日

以下、公開されている情報から現状を纏めてみました。

1. 附属書 SL の改定

ISO は 2021 年のロンドン会議で気候変動に組織を挙げて取り組んでいくことを宣言。それを受けて、マネジメントシステム規格を調和させるアプローチ(Annex SL)に「気候変動」への対応の共通テキストの追加が検討され、2024年2月6日に Annex SL の改定(気候変動への配慮に関する記述の追加が行われました。青字がその追加箇所です。

4.1 Understanding the organization and its context

The organization shall determine external and internal issues that are relevant to its purpose and that affect its ability to achieve the intended result(s) of its XXX management system.

The organization shall determine whether climate change is a relevant issue.

(参考訳:組織は、気候変動が関連する課題かどうかを決定しなければならない。)

4.2 Understanding the needs and expectations of interested parties

The organization shall determine:

- the interested parties that are relevant to the XXX management system;
- the relevant requirements of these interested parties.
- which of these requirements will be addressed through the XXX management system.

(参考訳:—それらの要求事項のうち,XXX マネジメントシステムを通して取り組むもの)

NOTE Relevant interested parties can have requirements related to climate change.

(参考訳:注記 関連する利害関係者は、気候変動に関する要求事項をもつこともできる)

2. ISO9001/ISO14001の追補版の発行

Annex SL の改訂を受けて、ISO9001/ISO14001 は上記改訂内容を盛り込んだ追補版の ISO9001:2015/Amd:2024、ISO14001:2015/Amd:2024 を 2024年2月23日に発行しました。

(改定ではありませんので、要求事項の全文を記載したものは発行されません)

3. ISO9001/ISO14001の追補版への審査対応

ISO9001/ISO14001 の追補版が発行されましたが、審査対応は認証を受けている認証機関からの連絡の通りに対応することになります。一般的には追補改訂は変更規模が小さいので、対応のための移行期間を設けず、今後の直近の審査で審査員が「改善の機会」として記載する程度ではないかと思われます。

以上